



# かわしま

mail:y3kawash@edu.city.yokohama.jp

http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kawashima/

学校だより10月号  
平成21年10月1日  
横浜市立川島小学校  
校長 小池 慎一  
TEL 371-0757  
FAX 381-7248

## そうだ！……本<sup>ほん</sup>を<sup>よ</sup>読もう

学校長 小池 慎一

ひるま ひざし なつ なごり かん そら う くも あき つ げ て い ま す。あき  
昼間の日差は夏の名残を感じさせますが、空に浮かぶ雲たちはすっかり秋を告げています。秋  
よる だ ん だ ん と なが なる きせつ です。きこう  
は夜がだんだんと長くなる季節です。気候ももうしばらくすると落ち着いてきて、過ごしやす  
ひ つづ き ま す。あき べんがく あき どくしょ あき い  
い日が続きます。スポーツの秋、勉学の秋とともに、読書の秋とも言われています。

そこで、今年の夏休みに読んだ本の中から子どもたち向けの本を3冊紹介します。

いずれも、今年の青少年読書感想文全国コンクールの課題図書です。

はじめに紹介するのは、低学年の部の「しっばいにかんぱい」です。

ねんせい と き せいしやうねんどくしよかんそうぶんぜんこく かだいとしよ  
1年生の時からずっとリレーの選手に選ばれてきた加奈お姉ちゃんは、今年は6年生なので  
えんかー に 選ばれました。お姉ちゃんはすごくはりきって1番でゴールするのですが、リレー  
えん ぞん を は み 出 して バトン を 受 け 取 っ た た め、しつぱく  
ゾーンをはみ出してバトンを受け取ったため、失格になってしまいます。

にんげん だれ しつぱい こ ども ならば、な お さ ら です。こ ども たち は 失 敗 かず か し こ  
人間は誰でも失敗をします。子どもならば、なおさらです。「子どもたちは失敗の数だけ賢  
くなる」ものだと思います。落ち込んだ加奈お姉ちゃんが、どうやって立ち直っていくか……。

つぎ しょうかい ちゅうがくねん ぶ  
次に紹介するのは、中学年の部の「オランウータンのジプシー」です。

た ま だ う ぶ つ こ う え ん くろとりひでとし るいじんえん なかま しいくがかり  
多摩動物公園の黒鳥英俊さんは、類人猿の仲間であるオランウータンの飼育係をしています。  
その黒鳥さんが、ジプシーという名のオランウータンの日々の生活を書き綴っているお話で  
す。この本の中で、ジプシーは家族や仲間を思いやり、時には黒鳥さんを思いやるほどの優し  
さを見せてくれます。本当の賢さって、もしかするとジプシーのような行動ができることかも  
し 知 れ ない …… そ ん な こ と を かんが 考 え さ せ て く れ た 本 で し た。

さいご しょうかい こうがくねん ぶ たび  
最後に紹介するのは、高学年の部の「ヨハネスブルクへの旅」です。

おきな いもうと おも びょうき あね いえ キロメートル とお はな  
幼い妹のディオネが重い病気になった姉のナレディは、家から300kmも遠く離れた  
ヨハネスブルクで働いている母に帰ってきてもらおうと、弟のティロと一緒に旅立ちます。

その旅の中で出会う人々とのつながりを得て、人種差別という社会と向き合うことで、大人へ  
の旅立ちをする、そんなお話です。子どもが大人になるというのは、大人のしていることの真似  
をすることではなく、せいぎ なに い 生きる と は どう い う こ と か と い っ た こ と を、じぶんじしん  
言葉で考えられるようになっていくことなのだろうと思いつつ読みました。

しんがた りゅうこう き かぜ き  
新型インフルエンザの流行が気になるころです。風邪をひかないように気をつけながら、  
あき よなが ほん よ  
秋の夜長に、本を読んでみるのもいいですね。